

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム阿久比

目標達成計画

作成日: 令和 6年 8月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	入浴介助できる職員不足。 決まった曜日に入浴ができていない。	定期曜日に入浴できるようにする。	入浴介助できる介護士の育成。	6ヶ月
2	43	自立した排泄の促し。 スタッフ間の協力が得られていない。	トイレでの排せつや自立した排泄動作ができる。	利用者個人の排せつ。自立に向けた介助の統一を図る。	6ヶ月
3	12	不安定な人員不足。	人員配置が安定できる。	職員個人の心身状態の安定を図る。 プライベートと仕事のメリハリをつける	6ヶ月
4	13	専門的な知識を身に着ける機会が少ない。	資格取得の機会や研修の時間を作る。	資格取得を進める。研修に参加できる時間を作る。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。